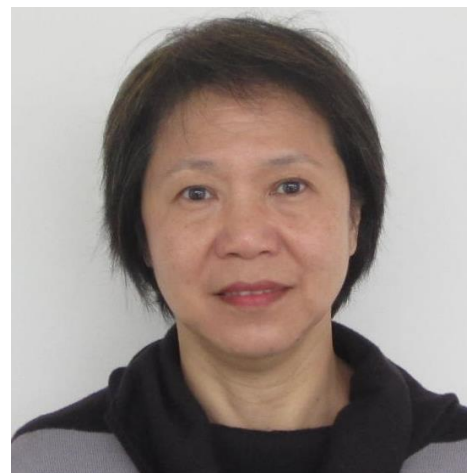


Ching Man LAM



略歴

チン・マン・ラム氏 (MSW、PhD) は、香港ソーシャルワークスクールの創設メンバーであり副会長です。現在彼女は、香港中華大学のソーシャルワーク学部の教授および副学部長で、ソーシャルワーク教育研究プログラムのディレクターとのジェンダー研究センターの共同ディレクターも務めています。香港中華大学で学士号、マギル大学（カナダ）でMSW（ソーシャルワーク修士号）、そしてウィルフリッドローリエ大学（カナダ）で博士号 (Ph.D) を取得しました。ソーシャルワーク学部には最初にフィールドワークの指導主事として参加し、後に助教授、准教授を経て現在の教授へと昇進しました。

チン・マン氏はソーシャルワーク教育への情熱を持ち、地域、国内および国際的にソーシャルワーク教育の発展に積極的に取り組んでいます。そしてソーシャルワーク教育に関する教育研究を行い、この分野で著名な出版物があります。彼女はいくつかの地域および国際会議の議長を務め、80年代半ばから香港ソーシャルワーカー協会の教育活動に積極的に携わってきました。また、香港のソーシャルワーカー登録委員会の資格審査委員長である他、政府諮問委員会の一員で、いくつかの社会福祉機関のメンバーおよび委員長でもあり、社会奉仕プロジェクトの顧問も務めています。

ビジョン

私はソーシャルワークが大好きで、ソーシャルワークに関する知識を深めて、職業を発展させ、ソーシャルワークの価値を保護したいと考えています。私は過去数年間、地域的、国家的、国際的にソーシャルワーク教育の発展に積極的に関わってきました。

また、地元の中国と海外の学者と協力して、教育リサーチを行い、ソーシャルワーク教育の発展のためにコンサルティングをしてきました。私のビジョンは、交流を継続し、知識を反映させ、ソーシャルワーク教育や研究や奨学金において卓越性を開発し促進するための国際的パートナーシップを創っていくことです。

ソーシャルワークは価値を重視した職業であり、専門知識と技能は人間の尊厳、人道と社会正義に基づいています。そのため、ソーシャルワーク教育の

目的、性質、意義、そして本質的な要素は、ソーシャルワーク教育がその使命を果たすかどうかを確認するために、カリキュラムと教育プロセスに統合される必要があります。私はソーシャルワーク教育の価値についての継続的に反映する対話を促進し、人権、自由、正義、平和の世界的価値観を貫き、これらの価値を私たちの地域や地域の状況最善の目標に統合していくと考えます。

戦略的立場と歴史的背景を持つ香港は、東西の架け橋として重要な役割を担っています。私にとっての香港の位置付け、中国との自分の関係、また西洋との緊密なネットワークは重要な要素であり、私は専門家として国際レベルでソーシャルワーク教育を代表し、社会教育者のためのダイナミックなコミュニティを作り、地方、地域、国際レベルでのソーシャルワークプログラム間の交流を促進できるように全力を尽くしたいと思います。

最後に、技術を実現することは、私たちが前進し上昇するためには不可欠です。ソーシャルワーク教育を発展させるためのさまざまな技術ツールとリソースの利用や、情報と専門知識の相互交換を奨励などによって、テクノロジーの時代に進んで行く可能性があります。私はこのデジタル時代に、テクノロジーへの方向性を育成していく熱意とビジョンを持っています。